

□なぜこの本を選んだかと言うと、だからです。

□仲本千津さんは、アフリカ・ウガンダでバック工房を立ち上げて、アフリカ女性を支援する社会起業家です。

私のアフリカ/アフリカでの支援活動/女性起業家の最初の印象は、です。

□私はこの本を読んで、ということを知りました。

一番おどろいた/衝撃を受けた/予想に反していたことは、ということ

だと思いました/だと感じました。

□遠く離れたアフリカの支援で、一番大変だなと思ったことは、

私ならだと思いました/だと感じました。

□大変だけれど、熱心に/一生懸命/アフリカのことを考えて取り組んでいる様子を読んで、

と思いました/と感じました。

□私も【困難でも続けられた・続けることでわかった/誰かのために途中であきらめなかった体験】①状況の説明：

いつ・どこで・だれが/だれに②行動：きっかけ/理由・何を・どうした・どのように/どのくらい・なぜ/

どうして③状況/心の変化：どうなったのか、どう思ったのか、何が変わったかということがありました。

そのこと/経験から、(続けることの大切さ/気持ちを言葉にすることの大事さ/途中であきらめなければ~/

誰かのためなら~/困難を乗り越えて~/と考えられるようになりました/という気持ちがありました。

□千津さんはたくさんの苦勞をして/困難をのりこえて、自分の理想とするバッグを作ることができました。

私はと思いました/と感じました。

□もし、千津さんのような人がいなかったら/千津さんがアフリカでバッグづくりに挑戦しなかったら、

なのではないかと思いました/考えました。

□この本を読んで一番感動した/共感したこと/場面/セリフは、です。

なぜなら、だからです。

□今までアフリカの支援/社会起業家について、あまり知りませんでした/興味がありませんでした/考えたこと

がありませんでした。けれど、この本を読んでそれらの問題/こと/職業について知ること

と考えるようになりました/感じるようになりました。

□最初持っていたアフリカ/アフリカでの支援活動/女性起業家の印象/イメージ/先入観は、本を読んで

詳しく知ること、に変わりました。

(本を読んで / 読書を通じて) 知ること、【興味を持つことで世界が広がった体験 / (海外との違いや貧困問題などの社会問題) を知ることでもっと知りたいという気持ちを持つようになった体験】①状況の説明 ②行動

③状況 / 心の変化 ということがあったからです。そのこと / 出来事から、(どんなことも知ることは大切 / 不可能だと思ってもまずは知ること〜 / 社会問題などを身近なこととして〜 / 視野を広げるには本は役に立つ) と思いました / と考えるようになりました。

私たちが何気なく買う洋服やバッグが、どのようにつくられているのかということを知って、消費者としての意識を〜 / むだにしないことが〜 / その買い物が誰かのためになることも〜 ことの重要性 / 大切さに気づいて、 と思いました / と感じました。

安価な洋服やバッグ / 安く劣悪な環境で働かされる労働者 / アフリカの女性の問題 と、私たちの生活は ということ点で関連があると思いました。

私は と思いました / 考えました。

どのような環境で作られている / 適性の賃金が支払われている / 商品がどこからきたの / かを知るといことは、 と思います / と感じました。

私は千津さんの取り組みは / 千津さんの会社やバッグづくりは なのではないかと思いました / 考えました。

今もなお、多くの労働者が低賃金で働き、貧困で苦しんでいるのは と思います。

私は と思います / と感じました。

この本を読む前は、バッグや洋服 / アフリカの問題 / 低賃金や貧困問題 について、 と考えていました / 深く考えていませんでした / きちんと理解できていませんでした。

世界のあちこちで、「貧困 / 低賃金労働 / 女性の社会参加」という言葉が使われています。誰でも豊かな暮らしが したい / 子どもに十分な食事や教育を与えたい / より安く商品を作りたい / ということは理解できます。 でも、 ということ改めて考えさせられました。

これからは「貧困 / 低賃金労働 / 女性の社会参加 / 社会起業家 / アフリカの支援」という言葉を目にしたとき、 具体的に / 身近に / 他人事ではなく と考えるように / 思い出すようにしたいです。

私は千津さんだけでなく、千津さんのバッグ作りを支えてくれた人たちの 生き方 / 意欲 / 向上心 / 情熱 から、 ということを感じました / 学びました / かんがえるようになりました。